

ポリマー相間スぺーサ

軽 量

割れない

簡単施工

メンテナンス
不要



VISCAS Corporation

相間短絡事故を防止する「ポリマー相間スぺーサ」

ビスカスの「ポリマー相間スぺーサ」は、絶縁部にポリマーがいしを使用しており、軽量で可とう性に優れています。

着氷雪した電線に強風が当たることにより生じる振動（ギャロッピング）や、付着した氷雪が脱落して生じる電線跳ね上がり（スリートジャンプ）による相間短絡事故を防ぎます。

ポリマー相間スぺーサの特徴

軽 量

鉄塔や電線への負荷が少なく、小サイズ電線や地上クリアランスの少ない径間へも適用が可能です。

取り扱いが容易

絶縁部がポリマーがいしのため笠掛けや割れを生じません。また、軽量のため現地への運搬、組立てが容易です。

施工が簡単

電線クランプはボルトレス構造となっていますので、施工性が良好です。

保守点検が不要

コイルスプリングにより電線を把持させる方式で、長期にわたり把持力が安定しており、メンテナンスが不要です。



154kV用複導体



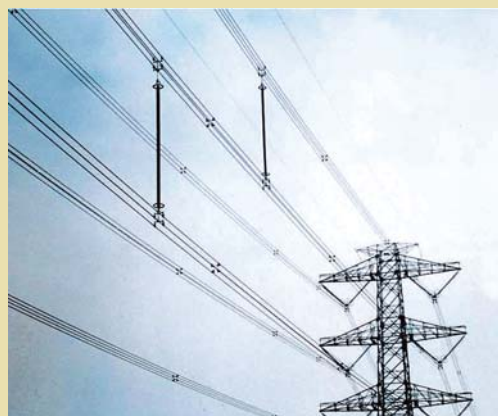
66kV用単導体

ポリマー相間スぺーサ

ポリマー相間スぺーサの用途

- ギャロッピング、スリートジャンプ及び垂下による電線相互の接近防止。
- "SRリング" との併用による着雪抑制効果。

国内各電力会社殿に22kV～500kVの電圧階級で約16,000本の納入実績があります。



275kV 用 4 導体

ポリマー相間スぺーサの適用について

- 単導体から各多導体に適用可能。
- 垂直オフセットのある径間あるいは地上クリアランスの少ない径間へ適用可能。
- ヒレ付き電線や小サイズ電線などの特殊電線へ適用可能。
- 相間スぺーサの全長は、長さ調整用ロッド(フランジロッド) で調整します。



500kV 用 ポリマー相間スぺーサ

株式会社 **ビスカス**

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番2号 品川シーサイドウエストタワー

■技術的なお問い合わせは:送電事業部技術部
Tel:03-5783-1910 Fax:03-5783-1871